



# 人生100歳時代に向けて、 はじめてみよう! 健康団地

**「団地内の交流が減ってきている」「なんだか活気がなくなったな」と**思うことはありませんか？

多くの県営団地では子育て世帯が減り、高齢化が進み、一人暮らしの方も増えています。

そこで、県では、交流の機会や健康づくりのために、レクリエーションや体操教室などのイベントを集会所で実施しています。ぜひあなたの団地でも楽しいイベントを実施しませんか？



うちの団地ではポッチャをやりました! 講師の方がルールを分かりやすく教えてくれ、初めてでも楽しめました。勝負がかかると、みんな一生懸命になり、初めてお会いする方も自然と会話が弾みます。

## 健康団地の事例



体操教室では、最初に体力測定をしました。自分の体力を客観的に知れて良かったです。教えてもらった体操は、家でもやって、健康寿命を延ばしたいと思います!

## 「健康団地」とは?

県では、入居者、県、市町、福祉団体等が連携しながら、近隣住民を含めた多様な交流やコミュニティ活動の活性化により、県営住宅を「**だれもが健康で安心していきいきと生活できる健康団地**」へと再生することを目指しています。

● ホームページ【健康団地の推進について】

健康団地

検索

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j4t/cnt/f534377/index.html>

スマートフォンをお持ちの方は右の二次元コードからもご確認いただけます。→  
※専用の読み取りアプリケーションが必要な場合もあります



神奈川県

「健康団地」の  
ご相談はコチラへ

神奈川県 公共住宅課 住宅管理グループ  
電話 045-210-6543 (平日9:00~17:00)